



©Sanderson



©Morris & Co.



©Morris & Co.



©Sanderson



©Morris & Co.



©Morris & Co.

《花とロココ調スクロール》
1850年頃

ウィリアム・モリス《トレリス(格子垣)》1863年(デザイン)、1864年(印刷)

ウィリアム・モリス《ばら》
1877年頃(印刷)

《アーモンドの花》1896年頃

ウィリアム・モリス《ウィロー・パウ(柳の枝)》1887年(印刷)

ジョン・ヘンリー・ダール《ゴールデン・リリー(黄金のゆり)》
1899年(印刷)



©Morris & Co.

ウィリアム・モリス《ピンパーネル(るりはこべ)》1876年(印刷)

生活に美を取り入れる

イギリスの工芸家で、近代デザインの先駆者として知られるウィリアム・モリス。今も世界中から愛されている彼の仕事の中から、今回は壁紙に着目します。

英国の中産階級の住宅は、産業革命で生活様式が変化。重厚なシックい装飾や壁画、タペストリーなどに代わり、手頃な値段で自由にデザインを選べる壁紙で、室内を装飾することが流行しました。

1870年代に登場したモリスのデザインは、パ

ターンの繰り返し美しさを生む、壁紙ならではの装飾性を持つものでした。「生活の中に美を取り入れる」というモリスの考え方は、徐々に浸透していきました。

壁紙や版木を130点

展示会では、壁紙の登場と変遷、モリスの登場、モリス様式がどう次世代に継承されていったかを、158年の歴史を誇る英国有数の壁紙会社「サンダーソン社」に保管される約130点の壁紙や版木で紹介。英国外では初公開です。

【会期】11月17日(土)から12

関連イベント

【美術講座】

■日時①12月1日(土)14時～ ②22日(土)14時～ ■会場①本館1階 ②石橋文化会館 ■内容①講話「ウィリアム・モリスの壁紙の世界」(講師：群馬県立館林美術館 学芸係長・松下由里氏) ②トークショー「自然が生み出すデザイン」(ゲスト：木版摺更紗の重要無形文化財保持者・鈴木滋人氏) ■定員①70人・当日先着順 ②120人・当日先着順 ■料金無料

【ワークショップ「活版印刷でメッセージカード作り」】

■日時12月8日(土)10時～、11時30分～、13時30分～、15時～ ■会場本館1階 ■定員各10人・抽選 ■料金500円 ■申込締切11月20日(火)(必着) ■申込方法希望の時間(第2希望まで)、人数(2人まで)、代表者の氏名、住所、連絡先を、はがきかファクスで市美術館へ

ウィリアム・モリスと英国の壁紙展

サンダーソンアーカイブ

Morris & Co. and The Art of Wallpaper
from The Sanderson Archive

11月17日(土)から12月27日(木)まで